

# 第1回ワークショップ(要約)

**2010年8月6日(金)**

**18:30~20:30**

# ワークショップメンバー

統括	<ul style="list-style-type: none"> <li>■足立 基浩(統括コーディネーター):和歌山大学経済学部教授</li> <li>■有田 佳秀(アドバイザー):和歌山県都市計画審議会委員</li> </ul>		
グループ	活力・憩い	緑・景観	バリアフリー・安全・安心
テーマ	にぎわいの確保、住みよいまちづくりに対する道路からの支援	街路樹(けやき)を活かし、周辺と調和したけやき大通りの景観の向上	すべての人(自動車、自転車、歩行者)にやさしい道路空間の創出
ファシリテーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>■志場 久起</li> <li>わかやまNPOセンター理事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■鳥淵 朋子</li> <li>アクト研究室 代表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■田中 博</li> <li>(株)修成建設コンサルタント 技術2部主幹</li> </ul>
メンバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>■加藤正祐:和歌山駅前通商店街振興組合 理事長</li> <li>■西谷裕之:まちづくり1,000人会</li> <li>■松田多永:(社)和歌山青年会議所 地域経済活性化委員長</li> <li>■山植清:宮北地区第4区自治会長</li> <li>■吉岡穂積:広瀬地区連合自治会長</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■青木彦藏:まちづくり1,000人会</li> <li>■井畑透:広瀬地区第11区自治会長</li> <li>■太田淳二:けやき大通り商店街理事長</li> <li>■中里佳世:まちづくり1,000人会</li> <li>■西祥文:和歌山商工会議所青年部副会長</li> <li>■平松章良:大新地区第14区自治会長</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■鵜飼俊行:まちづくり1,000 人会</li> <li>■小島渉:城北地区自治会員</li> <li>■津田成美:新南地区連合自治会長</li> <li>■古河英雄:大新地区連合自治会長</li> <li>■松田美代子:和歌山商工会議所女性会副会長</li> <li>■三宅 猛:(社)和歌山青年会議所まちづくり室長</li> </ul>

# ワークショップの様子

ワークショップ開会、開催趣旨の説明等



グループ毎にテーマの検討



問題点・意見・要望を付箋に書き出し



グループ毎の結果発表



# 活力・憩いグループ

## 道路施設を整備

「魅力的なスポットを設置」  
「路面電車の復活」

## 水を取入れる

「憩いの場には水」  
「噴水」  
「ウォーターフロント」



## 道路のあり方を考える

「側道をなくすと店舗がよく見える」  
「自転車が利用しやすい道路とすべき」

## 情報発信する

「分かり易い情報」  
「通勤通学者への情報発信すべき」



## 歩く環境をつくる

「昔は歩く目的があった」  
「客層に応じた魅力づくり」  
「高齢者が休むベンチが必要」

## テーマを持たせる

「何か一つのテーマで通りを整備」

まとめ: 歩きやすく、自転車も利用しやすく、分かりやすく、  
地域の資源を活かした通りへ

# 緑・景観グループ

## マナーの問題

「花壇での犬の掘り起こし」  
「家庭ごみの放置」

## 樹種や景観に配慮

「鳥の糞が問題」  
「けやきは立派」  
「ハナミズキもいいのでは？」

## にぎわいや色彩に工夫

「有名な店の誘致、歩行者天国の開催」  
「街灯をヨーロッパのような  
オレンジ色にしては」

【例 英国のオレンジ色の外灯】



## 駅から城への歩行者に配慮

「歩きたくなる雰囲気魅力がないので  
サイン、オブジェ、休憩スポットが必要」

【例 サイン: 駅から城までの距離表示】  
(イメージ)



【例 オブジェ: 徳川紋章付自動販売機】



(イメージ)

【例 休憩スポット: 情緒ある城下町風に】



(イメージ)

まとめ: 駅から城まで歩こうと思わせる雰囲気のある通りへ

# バリアフリー・安全・安心グループ

## 交通安全面での問題

「側道によって曲がる時危険」  
「路面電車の復活はどうか」

## 高齢化の問題

「高齢者に優しいまちに」  
「車道が広すぎるので渡りにくい」



幅員50m(北ノ新地交差点～公園前交差点)

## 歩きたくなるまち

「和歌山駅前からレンタサイクル」「オープンカフェ」  
「テーマのある通り」

【例: 水木しげるロード(鳥取県境港市)】  
「ゲゲゲの鬼太郎」の妖怪たちの銅像  
や外灯を通りに設置

鬼太郎ポスト



目玉の親父の外灯



## ソフト面の強化

「アイデアを持って人を集める」  
「にぎわいのあるまちに」

【例: 丸亀商店街(香川県高松市)】  
商店街全体をひとつのショッピングセンターと  
見立てて再生し、シャッター商店街から脱却

シャッター商店街



未来型商店街



まとめ:「車利用のまち」から高齢者にも優しい「歩きたくなるまち」へ

# 各グループのまとめ

## 活力・憩いグループ

歩きやすく、自転車も利用しやすく、分かりやすく地域の資源を活かした通りへ

## 緑・景観グループ

駅から城まで歩こうと思わせる雰囲気のある通りへ

## バリアフリー・安全・安心グループ

「車利用のまち」から高齢者にも優しい「歩きたくなるまち」へ

**参考資料：各グループの意見**



# 活力・憩いグループ

歩きやすく、自転車も利用しやすく、分かりやすく地域の資源を活かした通りへ

## ●設備

「賑わいの創出」「通りのところどころに魅力的なスポットを設ける」  
「昔からのものと新しいものとの融合」「路面電車を復活させてはどうか」

## ●歩く理由を作る

「昔は歩く目的があった」「客層に応じた魅力づくり」「高齢者が休むベンチ」

## ●情報発信

「車で走っていても分かり易いPRとすべき」「通勤通学者への情報発信」

## ●道路のあり方

「側道は危険である」「側道をとると店舗が良く見える」  
「歩道上を自転車通行可にするなど、自転車が利用しやすい道路とすべき」

## ●水

「憩いの場には水がある」「噴水をつくれれば人が寄ってくる」  
「ウォーターフロントを形成しよう」

## ●テーマ

「何か一つのテーマをもたせて、通りを連続的に整備すべき」



# 緑・景観グループ

## 駅から城まで歩こうと思わせる雰囲気のある通りへ

### ●マナーの問題

「花壇があると、犬の散歩時に花壇に上げて、犬が掘り起こすこともある」

「家庭ごみを捨てに来る人がいる」「ゴミ箱を撤去したら道にゴミを捨てるようになった」

### ●樹種・景観

「花壇を設置しているが、暑さにも強いと言われているサツキを植えても枯れようとしている」

「緑の綺麗なところには鳥が来て糞等で汚される」

「花が咲き続ける綺麗な景観を形成するのは難しい」

「ケヤキは綺麗で立派で切るのはもったいない」「ハナミズキに統一しても綺麗ではないか」

### ●歩くことについて

「歩行者が少なくなっている」

「以前は北ノ新地からのメインの通りも、交差する商店街も賑やかであった」

「和歌山駅が現紀和駅から現和歌山駅になったことによって寂れたのではないか」

「歩きたくなる雰囲気や魅力がない」「城の周りには健康志向による散歩をする人はいる」

「観光で和歌山駅から和歌山城まで歩くとあと何kmで城に着くかわからないのでサイン必要」

「普段2kmなら歩こうと思うが、案内板や道しるべが少なく、歩く気にさせられない」

「和歌山城に行く途中に、休憩スポットやオブジェ・サインなどがあればよい」

「徳川の紋章が付いた和風の自動販売機等を設置して情緒を作ってはどうか」

### ●にぎわい

「有名な店の誘致などを仕掛けとしてできないか」「歩行者天国の開催はどうか」

「外灯をヨーロッパのようなオレンジ色にしてはどうか」



# バリアフリー・安全・安心グループ

## 「車利用のまち」から高齢者にも優しい「歩きたくなるまち」へ

### ●交通安全

「側道によって曲がる時に危ない」「側道からの車との調整がうまくつかない」  
「路面電車を復活させてはどうか」

### ●ソフト面強化

「人が集まってくるにはソフトとハードが融合したまちづくりが必要」  
「アイデアがあれば人が集まる」「ハードも大事だがソフトも大事」  
「恒常的に賑わいのあるまちに」「まちの人が参加したまちづくり」  
「和歌山を代表するまちに」

### ●高齢化問題

「車道幅員が広すぎて向かい側に渡りにくい」  
「歩道舗装がインターロッキングで歩きにくい」  
「高齢者が和歌山駅からレンタサイクルで和歌山城へ」  
「高齢者に優しいまちづくりが必要」  
「高齢者がまちで消費できるようになると賑わいができると思われる。」

### 【歩きたくなるまち】

「木がある程度あれば日光を遮って冷却効果で歩きたくなる」  
「景観をよくすれば色々な人が見に来る」「オープンカフェ」「レンタサイクル」  
「バイクシェアリング」

### 【車で利用しやすいまち】

「道路で駐車するのを無料化」

※「【歩きたくなるまち】⇔【車で利用しやすいまち】は対立する要素」